

2016.10.12

コンテナ野菜工場納入紹介(食品事業部より)

株式会社成電工業は、株式会社木内計測（本社 大阪）殿へコンテナ型の野菜栽培設備を販売した。設置先は、福井県小浜市の株式会社木内計測殿若狭支社の敷地内。低カリウム野菜等の機能性野菜の栽培実証テストを目的として導入した。



コンテナ型野菜栽培設備は、20ft冷凍コンテナを改装して設計した。導入台数は3台で各コンテナが独立して、温度、湿度、二酸化炭素濃度、液肥組成を自由に設定できる仕様とした。

環境条件を任意に組み合わせることで、野菜の最適な栽培条件を短期間に実証することが可能となる。また、光源については、白色高演色性タイプとRB2波長タイプのLEDと、比較用として蛍光灯を採用し、光条件の切替もできる仕様となっている。

株式会社木内計測殿は、この設備を利用して付加価値の高い機能性野菜の開発を進めながら、今後は、技術栽培の試験・研究設備の導入を検討している企業向けに、設備の販売を行っていくことも計画している。

株式会社成電工業 滝沢
お問合せ先 027-343-5111